

< 参考資料 >

当社独自の「植物系セルロースパウダー」が衣類の摩擦を抑え、毛羽立ちを防いで衣類本来の彩りを保ち、ボリューム感のあるやわらかな仕上がりを与える働きについて

1. 洗濯中の衣類の摩擦を抑えて毛羽立ちを防ぐので、衣類本来の彩りを保つ

当社ファブリックケア研究所は、少ない水でたくさんの衣類を洗う今日の洗濯環境では、繊維がこすれたりからまることで、毛羽立ちが生じ、色合いの劣化やゴワつきが発生することを確認しました。

衣類の中でも綿製品は吸水性に優れ、空気の層を保つ独特の風合いをもつことから、四季のある日本では、衣生活に広く使用されています。しかし、綿は短い繊維の集合体なので、摩擦により毛羽立ちが生じやすい特性があり、毛羽立つと、衣類表面で光の乱反射が生じて衣類の色が白っぽく見えたり、繊維の抜け落ちにつながったりします。

『トップ 風合い感』に配合した「植物系セルロースパウダー」は、たくさんの水分を含んでゲル状に変化し、繊維一本一本に付着するので（図1）、繊維同士の摩擦を抑え、毛羽立ちやゴワつきを防ぎ、繰り返し洗ってもあざやかな彩りを保ちます（図2）。また、繊維の抜け落ちも抑えるので、洗濯機のくずとりネット内の繊維の量も減少します（図3）。



図1．洗濯後の繊維の顕微鏡写真

図2．綿Tシャツを20回洗った時の比較

図3．洗濯機のくずとりネット内の繊維量

2. ボリューム感のあるふわっとやわらかな仕上がりを付与

「植物系セルロースパウダー」は洗濯後も繊維に留まることで、綿本来の風合い（ボリューム感のあるふわっとしたやわらかな感触、吸水性）を付与します。



図4．綿タオルを洗った時の比較